

# 競技注意事項

名古屋市中学校総合体育大会

- 1 本大会は2023年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項申し合わせ事項によって実施する。
- 2 アスリートビブスについて
  - (1) ユニフォームの胸、背に確実につける。走高跳、棒高跳、走幅跳は胸または背につけるだけでよい。
  - (2) トラック競技は招集時にレーンナンバーによる「腰ナンバーカード」を貸与する。ランニングパンツの右横やや後方にそのままの大きさを明確に数字が読めるようにつける。
  - (3) 腰ナンバーカードはフィニッシュ後、直ちに係員に返却する。
- 3 ウォーミングアップについて
  - (1) レクリエーション広場が使用できる。(投擲物の使用はできない)
  - (2) パロマ瑞穂アリーナ第2競技場が使用できる。※フロアを使用する場合は室内シューズ着用。競技場内のバックストレート等を使用できる。※投てき練習は禁止する。ただし、競技中のレースに支障のないよう、安全に十分留意して行うこと。  
【ハードル優先時間】

3日(土)	12:25~14:05	(5、6レーン女子、7、8レーン男子)
4日(日)	10:00~11:00	(5、6レーン女子、7、8レーン男子)

※200mの妨げとならないように実施

  
【リレー優先時間】

3日(土)	7:30~9:15	※800m、1500mの妨げとならないように実施
4日(日)	13:40~15:40	※100m、1500mの妨げとならないように実施
  - (3) リレーのウォーミングアップにおいて靴やバトンをマークとして使用しない。  
また、野球場周辺でのウォーミングアップは禁止とする。
- 4 競技運営について
  - (1) 競技運営上、競技日程及びピットを変更することがある。
  - (2) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
  - (3) 欠場者のレーンは100m~400mではあける。800m以上については競技役員の指示による。
  - (4) 計時方法は、写真判定(1/100秒)とする。
  - (5) 次のラウンドの出場者を決めるときに同記録者があるときは、写真判定主任が同記録者の写真を拡大(1/1000秒以上の差が認められた場合)して進出者を決める。それでも決まらないときは、同記録者本人あるいはその代理人が抽選を行う。(競技規則TR. 21.2条を適用)
  - (6) 短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後も、自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
  - (7) 不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。  
※スターターの合図は英語とする。(「オン・ユア・マークス」、「セット」)
  - (8) 走幅跳、走高跳においては、2ピットで行う。走幅跳のトップ8は、1ピットで行う。
  - (9) 競技場での競技前の跳躍・投てき練習は、競技役員の指示に従って行うこと。
  - (10) オープンジャベリックスローについては、試技を3回とする。
  - (11) 競技に使用する器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものが使用できる。
  - (12) 競技が終わった選手は、待機場所またはスタンドへ速やかに移動すること。
- 5 対校得点について
  - (1) 得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。
  - (2) ただし、同順位の場合は、得点を均等に分け与える。オープン種目は得点の対象にしない。

## 6 招集について

- (1) 招集所は、全種目第三コーナー付近の**北側倉庫**一か所に設ける。
- (2) 招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは棄権とみなす。
- (3) 招集開始時刻及び招集完了時刻は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとする。  
なお、組数の多い種目に関しては、前後半に分けて招集を行う。

		招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	全種目	40分前	20分前
フィールド競技	全種目	50分前	30分前

- (4) リレーのオーダー用紙は、1組の招集完了時刻の60分前までに招集所に提出すること。オーダー用紙は、プログラムに添付してあるもの、もしくは、招集所に準備してあるものを使用する。

## 7 競技場への入退場について

- (1) 選手の入場については、競技場内混雑による接触事故防止のため、以下の条件を設ける。

### 【選手について】

- ① 入場は競技役員の指示に従い行うこと。
  - ② 選手は北側または南側の出入り口より入場することができる。
  - ③ 選手は、正面ゲートからの入退場を禁止する。
  - ④ 入場する際に、アスリートビブスの提示をすること。
  - ⑤ 1日目は、予選種目が多いため、競技開始2時間30分前を目安に競技場入場をすること。  
2日目は、競技場入場時間の制限は設けない。
- (2) 卒業アルバム用のカメラマンについて
    - ① カメラマンの入場を希望する学校は、顧問より事前に前津中学校 東までご連絡すること。  
前津中学校 [TEL:262-7676](tel:262-7676)
    - ② 正面ゲートより入場すること。
    - ③ ビブス着用のもと撮影を許可する。
  - (3) 競技場内の保護者の入場は認めない。

## 8 トラック競技の決勝について

- (1) 予選の上位8人でA決勝、上位9～16人でB決勝（県大会出場決定レース）を行う。  
（A決勝進出者が決勝を棄権しても、B決勝からA決勝への繰り上げは行わない。）
- (2) 男子2年1500m、男子3年1500m、女子1500mの決勝においては、決勝進出16人で行う。
- (3) 1年女子800m、1年男子1500m、3000mはタイムレース決勝で行う。

## 9 愛知県中学校総合体育大会の出場について

- (1) 本大会で12位までの選手・リレーチーム（A、B決勝のある種目はA決勝で8位以内の者とB決勝で上位4名に入った、計12名の選手・リレーチーム）が出場することができる。
- (2) 上位8名に入り、A決勝に出場したが、失格・棄権した場合は、県大会へ出場することはできない。A決勝で8名に満たない場合は、B決勝5位以下を繰り上げる。なお、B決勝4・5位が同記録（1/1000秒まで同じ）の場合は抽選とする。繰り上げなどの場合も同様とする。
- (3) (1)(2)の手順をとってもなお、12名、12チームが決定できない場合は、空いている枠はそのままとする。（予選16位以下からの選出は行わない。タイムレース決勝での実施種目やフィールド種目においても同様とする。）
- (4) タイムレース決勝の種目については、上位12名が出場することができる。
- (5) 愛知県中学校総合体育大会の申込み方法については、P6を熟読すること。

## 10 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

	練習A 練習B	1	2	3	4	5	
男子走高跳	1m40 1m60	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70以上は3cm刻み
女子走高跳	1m20 1m40	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45以上は3cm刻み
男子棒高跳	フリー	2m20	2m40	2m60	2m80	3m00以上は10cm刻み	
女子棒高跳	フリー	1m80	2m00	2m20	2m40	2m60以上は10cm刻み	

※上記の高さ、競技運営は状況に応じて変更することもある。

※女子のOP棒高跳びについては、状況により高さを決定する。

※第1位決定の場合のバーの上げ下げは、走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

## 11 競技用靴について

### (1) スパイクピンの長さ

スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳・ジャベリックスローは12mm以内とし、スパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。

### (2) 靴底の厚さ

本競技会は、WA陸上競技用靴規定を適用しない競技会とする。

## 12 表彰について

(1) 各種目の1～12位、男女総合の1～6位には賞状を授与する。

(2) 各種目の1～8位は、本部前で表彰を行う。表彰の待機室は、研修棟1階のスタジオとする。

## 13 開会式・閉会式について

(1) 開会式：9:00より実施。ただし、全選手の集合・整列はしない。

開会式（約10分間）の間は競技場内でのウォーミングアップを中断すること。

(2) 閉会式：2日目の全競技終了後に、総合入賞の表彰のみ実施。

該当校は、優勝校2名、2位～6位の学校は1名、本部の前に集合すること。

## 14 選手控え場所について

(1) パロマ瑞穂アリーナ（体育館）第2競技場

### 【スタンド席】

① 場所の指定は設けない。マナーを守って利用すること。

② 飲食可能。ゴミは必ず各自で持ち帰ること。

### 【フロア】

① 室内専用シューズを着用すれば、フロアで軽いジョギングやストレッチ等の利用が可能。フロアでの飲食は禁止。

② フロアへは、砂、雨水の持ち込みや、フロアを傷付けるような行為は禁止。

③ 利用場所は、清掃して退室すること。

(2) レクリエーション広場

待機場所として利用できる。なお、野球場周辺は利用しないようにする。

## 16 スタンドの利用について

- (1) 本大会については、観戦に対する入場規制を設けない。選手、保護者、引率者の方などが利用可能。
- (2) 入場許可証や入場可能時間の規制はない。
- (3) 入場については、競技場外の階段を利用すること。
- (4) 競技場内のスタンドにつながる階段は封鎖するため通行不可。  
※ 選手がスタンドを利用する場合は、外の階段を利用すること。

## 17 その他

- (1) 選手の変更はできない。
- (2) ごみはすべて各個人、各学校でお持ち帰ること。
- (3) 競技日程表（タイムテーブル）や、競技結果（リザルト）については、名古屋地区（名古屋市小中学校）<http://nagoyatf.xyz/> のホームページ上で確認することができる。
- (4) オープン種目については、記録は公認されるが県大会への出場の対象外とする。
- (5) 低学年のリレーオーダーは、2年・1年・1年・2年とし、これ以外のオーダーは認めない。
- (6) 低学年リレー、共通リレーを兼ねることは認めない。  
(例：予選は低学年リレーに出場し、決勝は共通リレーに出場するなどは認めない。)
- (7) 清掃・ゴミ処理は、各学校、各自で責任もって行い、環境美化に努める。